



歴史講座

景観の変遷から歴史を読み解く

発掘調査からみた 古代朝酌の暮らしとインフラ整備

日時 7月26日(土) 10:00~11:30 (開場9:30)

場所 島根県立図書館 1階 集会室

(島根県松江市内中原町5-2)

【裏面地図あり】

講師 島根県埋蔵文化財調査センター

調査第二課 課長 伊藤徳広

内容 ・大橋川改修事業に伴う発掘調査で発見された遺構や遺物から大橋川周辺の古代景観や交通史を解説します。
・出土遺物の展示と本物に触れるコーナーもあります。

定員 先着30人 (要事前申込)

料金 無料

申込 裏面に記載



シコノ谷遺跡出土弥生土器
(島根県埋蔵文化財調査センター提供)

枉北道
(おうほくどう)

朝酌矢田地区

あさくみのわたり
← 朝酌渡



朝酌矢田II遺跡の礎敷き遺跡
(島根県埋蔵文化財調査センター提供)

大橋川(斐伊川)

宍道湖

中海

枉北道

正西道

出雲国府



出雲国府跡 1/1000推定復元模型(2007年制作)
(島根県古代文化センター提供)

正西道(まにしのみち)

【主催】島根県土木部斐伊川神戸川対策課

斐伊川・神戸川の河川改修工事とは

昭和47年7月豪雨を契機に、人々が安心して暮らし、流域のみなさんの「生命・財産」を守るため「斐伊川・神戸川の治水に関する基本計画」を立案し、事業を進めています。

【治水計画の考え方】上流・中流・下流でそれぞれの機能を分担し、流域全体の治水安全度を高めます。

- ①志津見ダム（H23.6完成）・尾原ダム（H24.3完成）の建設
- ②斐伊川放水路の建設と斐伊川本川の改修（斐伊川放水路H25.6完成）
- ③大橋川改修と中海・穴道湖の湖岸堤整備

アクセス

島根県立図書館

島根県松江市内中原町5-2



●バス停
「県庁前」下車
徒歩5分

※ お車でのお越しの方は、図書館駐車場
もしくは県庁駐車場をご利用ください。

申込方法

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

なお、定員に達し次第締め切らせていただきます。

①しまね電子申請サービス



②E-mail

- ・送信先：hikanka@pref.shimane.lg.jp
- ・「参加者氏名」「電話番号」「居住する市町村名」をご記入ください。

③電話

- ・受付時間：平日 9：00～17：00
- ・電話番号：0852-22-6483
- ・「参加者氏名」「電話番号」「居住する市町村名」をお伝えください。

※ご提供いただいた個人情報は、本講座の参加登録のみに利用し、第三者に提供することはありません。